

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 26 年 5 月 1 日 (2014.5.1)

【公表番号】特表 2013-537329 (P2013-537329A)
 【公表日】平成 25 年 9 月 30 日 (2013.9.30)
 【年通号数】公開・登録公報 2013-053
 【出願番号】特願 2013-528188 (P2013-528188)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/048 (2013.01)

【 F I 】

G 0 6 F 3/048 6 5 5 A

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 3 月 14 日 (2014.3.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

1 つ又は複数のプロセッサと、
前記 1 つ又は複数のプロセッサに動作的に結合されたディスプレイと、
前記 1 つ又は複数のプロセッサに結合された 1 つ又は複数のコンピューターメモリー
デバイスであって、前記 1 つ又は複数のプロセッサによって、
 ウェブブラウザユーザーインターフェースに紐付いたタブバンドから外へタブをドラッグすることに関連した入力を感じ知し、
 前記感知された入力にตอบสนองして、前記タブに紐付いているコンテンツを前記ドラッグの間に描画するための、前記タブに紐付いたウィンドウを生成し、
 前記タブに紐付いているコンテンツを前記ドラッグの間に前記ウィンドウに描画し、
前記ウェブブラウザの第 2 のインスタンスのタブバンドから距離の境界点以内へ前記タブをドラッグすることの検出にตอบสนองして、前記第 2 のウェブブラウザに新たなタブを生成し、
前記ドラッグに関連した前記入力の終了を感じ知することにตอบสนองして、前記タブに紐付いているコンテンツを前記ウェブブラウザユーザーインターフェース内の前記新たなタブに描画する、
ように実行可能な格納された命令を含む、1 つ又は複数のコンピューターメモリーデバイスと、
を含むコンピューティングデバイス。

【請求項 2】

前記タブに紐付いているコンテンツを前記ウィンドウに描画する前記ステップ及び前記タブに紐付いているコンテンツを前記新たなタブに描画する前記ステップは、マルチメディアコンテンツを描画するステップを含む、請求項 1 に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項 3】

前記生成するステップは、前記タブが前記タブバンドからドラッグされることをもたらしたドラッグ操作の終了にตอบสนองして実施される、

請求項 1 に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項 4】

前記生成するステップは、前記タブが前記タブバンドからドラッグされることをもたらしたドラッグ操作の終了に応答して実施され、

前記ドラッグ操作の終了は、左マウスボタンを放したことの感知に応答して生じる、請求項 1 に記載の コンピューティングデバイス。

【請求項 5】

ウェブブラウザユーザーインターフェースに紐付いたタブバンドから外へタブをドラッグすることに関連した入力を感じ取るステップと、

前記感知に応答して、前記タブに紐付いているタブコンテンツを前記ドラッグの間に描画するための、前記タブに紐付いたウィンドウを生成するステップと、

前記タブに紐付いているコンテンツを前記ドラッグの間に前記ウィンドウに描画するステップと、

ディスプレイ画面のサイド部分に対する距離の境界点を越えたか否かを確認するステップであって、前記境界点は前記ディスプレイ画面のサイド部分から離れた 1 つ又は複数のピクセルである、ステップと、

前記距離の境界点を越えたことに応答して、前記タブと当該タブに紐付いているコンテンツを前記ディスプレイ画面のサイド部分へスナップするステップと、

を含むコンピューター実装方法。

【請求項 6】

前記スナップするステップは、

新たなウェブブラウザユーザーインターフェースを生成するステップと、

前記新たなウェブブラウザユーザーインターフェースに、前記タブに紐付いているコンテンツを描画するステップと、

を含む、請求項 5 に記載のコンピューター実装方法。

【請求項 7】

コンテンツを描画する前記ステップは、マルチメディアコンテンツを描画するステップを含む、請求項 5 に記載のコンピューター実装方法。

【請求項 8】

コンピューター読み取り可能命令を備えた 1 つ又は複数のコンピューター読み取り可能記憶媒体であって、

前記コンピューター読み取り可能命令は、実行されると、

ウェブブラウザユーザーインターフェースに紐付いたタブバンドから外へタブをドラッグすることに関連したマウス入力を感じ取り、

前記マウス入力の感知に応答して、前記タブに紐付いているタブコンテンツを前記ドラッグの間に描画するための、前記タブに紐付いたウィンドウを生成し、

前記タブに紐付いているコンテンツを前記ドラッグの間に前記ウィンドウに描画し、ディスプレイ画面のサイド部分に対する距離の境界点を越えたか否かを確認し、前記境界点は前記ディスプレイ画面のサイド部分から離れた 1 つ又は複数のピクセルであり、

前記距離の境界点を越えたことに応答して、前記タブと当該タブに紐付いているコンテンツを前記ディスプレイ画面のサイド部分へスナップする、

ように構成されている、

1 つ又は複数のコンピューター読み取り可能記憶媒体。

【請求項 9】

前記命令は、更に、

新たなウェブブラウザのインスタンスを生成し、

前記新たなウェブブラウザのインスタンスに紐付いた新たなウェブブラウザユーザーインターフェースに、前記タブに紐付いているコンテンツを描画する、

ように構成されている、

請求項 8 に記載の 1 つ又は複数のコンピューター読み取り可能記憶媒体。

【請求項 10】

前記命令は、更に、

前記タブが前記タブバンドからドラッグされることをもたらしたドラッグ操作の終了に
応答して新たなウェブブラウザのインスタンスを生成し、

前記新たなウェブブラウザのインスタンスに紐付いた新たなウェブブラウザユーザ
ーインターフェースに、前記タブに紐付いているコンテンツを描画する、
ように構成されている、

請求項 8 に記載の 1 つ又は複数のコンピューター読み取り可能記憶媒体。

【請求項 1 1】

前記命令は、更に、前記タブと当該タブに紐付いているコンテンツをディスプレイ画面
のサイド部分へスナップするように構成されている、請求項 8 に記載の 1 つ又は複数のコン
ピューター読み取り可能記憶媒体。

【請求項 1 2】

前記命令は、更に、前記タブと当該タブに紐付いているコンテンツを、前記ディスプレ
イ画面のスペースのうちの 50 % 以上を占有する前記紐付いているコンテンツを含んだウ
ェブブラウザユーザインターフェースを描画することによって、ディスプレイ画面の
サイド部分へスナップするように構成されている、請求項 8 に記載の 1 つ又は複数のコン
ピューター読み取り可能記憶媒体。

【請求項 1 3】

前記命令は、更に、タブが同一のウェブブラウザの異なるインスタンス間でドラッグ
されることを可能にするように構成されている、請求項 8 に記載の 1 つ又は複数のコンピ
ューター読み取り可能記憶媒体。

【請求項 1 4】

前記命令は、更に、

タブが同一のウェブブラウザの異なるインスタンス間でドラッグされることを可能に
し、

前記ウェブブラウザの前記異なるインスタンス間でドラッグされた前記タブが、当該
タブのドラッグ元のタブバンドと異なるタブバンド上へドロップされることを可能にする
、

ように構成されている、

請求項 8 に記載の 1 つ又は複数のコンピューター読み取り可能記憶媒体。

【請求項 1 5】

前記命令は、更に、タブがデスクトップのタスクバーに固定されることを可能にするよ
うに構成されている、請求項 8 に記載の 1 つ又は複数のコンピューター読み取り可能記憶
媒体。